

布滝

この場所の名前は「布地」を意味するヌノという言葉に由来している。滝の狭い開口部から降り注ぐ白い水滝は、岩に掛けられた布に似ていると言われている。布滝は、2種類の岩が隣り合う場所に形成された。硬い安山岩と、緑色凝灰岩と呼ばれる、より柔らかい堆積岩である。より柔らかい岩が流水によって徐々にすり減り、このダイナミックな滝が形成された。

滝は、やしろハイキングコースの展望台から間近で見ることができる。そこから、滝の規模やその激しさを感じたり、安山岩と緑色凝灰岩の境界を見ることができる。布滝は「塩原十名瀑」の一つとして知られている。